

The Art Deco Garden: Exploring the Aesthetic Fruits of the Residence of Prince Asaka

# 装飾の庭

朝香宮邸の  
アール・デコと  
庭園芸術

開館40周年記念



開館時間 | 10:00-18:00(入館は閉館の30分前まで)

\*ただし、11月17日(金)、18日(土)、24日(金)、25日(土)、  
12月1日(金)、2日(土)は夜間開館のため夜20:00まで開館(入館は19:30まで)

休館日 | 毎週月曜日

\*ただし、10月9日(月・祝)は開館、10月10日(火)は休館

Exhibition period | Saturday, September 23 - Sunday, December 10, 2023

Hours | 10:00-18:00 Last admission at 17:30

November 17, 18, 24, 25,

December 1, 2 opening until 20:00 (Last admission at 19:30)

Closed | Mondays (except October 9), October 10

主催 | 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都庭園美術館

年間協賛 | 戸田建設株式会社、ブルームバーグ L.P.

Bloomberg Van Cleef & Arpels

2023.

9.23(土・祝) — 12.10(日)



東京都  
庭園美術館  
TOKYO METROPOLITAN  
TEIEN ART MUSEUM

関連プログラム

フラットデー

障害のある方も、赤ちゃん連れの方も、  
だれもが気兼ねなく来館できるプログラム。

東京都庭園美術館は、あらゆる方にとって居心地の良い場となることを目指し、来館するすべての人がフラットに、安心して楽しめる環境づくりに取り組みます。

多くの人で賑わう場所が苦手な方や車椅子の方や介助が必要な方も安心の「ゆったり鑑賞日」。そして、赤ちゃん連れの方がベビーカーを利用できる「ベビーカー」を開催します。

当日はオンラインチケットをご予約・購入済の方、障害者手帳等をお持ちの方や各種割引が適用される方、無料対象の方以外はお入りいただけません。あらかじめご了承ください。

① ゆったり鑑賞日

開催日時: 11月8日(水) 10:00~18:00(最終入館17:30)

② ベビーカー

開催日時: 11月22日(水) 10:00~14:00

詳細・最新の情報は当館ウェブサイトをご確認ください。

入館料 | Admission

|                                                                              |                |
|------------------------------------------------------------------------------|----------------|
| 一般<br>Adults                                                                 | ¥1,400(¥1,120) |
| 大学生(専修・各種専門学校含む)<br>College and vocational students                          | ¥1,120(¥890)   |
| 中・高校生・65歳以上<br>Junior high and high school students,<br>Senior (65 and over) | ¥700(¥560)     |

本展はオンラインによる事前予約制を導入しています。  
チケット販売に関する最新情報は、当館ウェブサイトをご確認ください。  
Online reservation is recommended for the exhibition.  
Please see our websites for more detail about the admission.

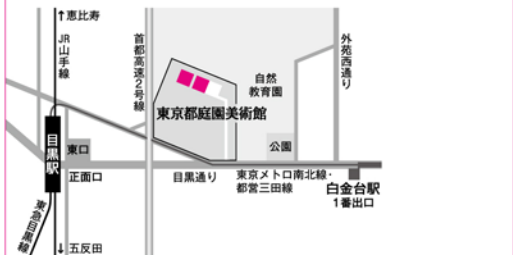
\*オンラインでの予約が難しい方は、東京都庭園美術館正門チケットカウンターまで直接お越しください。当日分の入場枠でご案内しますが、当日の混雑状況等によりご希望の時間で入場できない場合や、入場をお断りする可能性もあります。( )内は20名以上の団体料金/小学生以下および都内在住の中学生は無料/身体障害者手帳・愛の手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・被爆者健康手帳をお持ちの方とその介護者2名は無料/教育活動として教師が引率する都内の小・中・高校生および教師は無料(事前申請が必要)/第3水曜日(シルバーデー)は65歳以上の方は無料

2023年10月1日(日)は  
開館40周年を記念して入館料は無料

東京都庭園美術館  
TOKYO METROPOLITAN TEIEN ART MUSEUM

お問い合わせ/Inquiry  
〒108-0071 東京都港区白金台5-21-9 050-5541-8600(ハローダイヤル)  
5-21-9, Shirokanedai, Minato-ku, Tokyo Tel +81(0)50 5541 8600  
www.teien-art-museum.ne.jp SNS | @teienartmuseum

アクセス  
[目黒駅] JR山手線 東口/東急目黒線 正面口より徒歩7分  
[白金台駅] 都営三田線/東京メトロ南北線 1番出口より徒歩6分  
\*エレベーターご利用の場合は2番出口より徒歩8分



記載内容に変更が生じる場合がございます。

上から:  
東京都庭園美術館 本館 次室(香水塔)  
東京都庭園美術館 本館 地下寝室レジスター  
ジョセフ・コルミエ、セーヴル製陶所/窯(女性と子ども)1931年  
ガブリエル・グブレキアン「水と光の庭」1925年  
東京都庭園美術館 本館 大食堂壁面レリーフ  
レイモン・シャルメルゾン「中庭」1919年



GRAND SALON  
FACE LONGITUDINALE



装飾の庭

1933年(昭和8年)、東京・白金の御料地の一部を敷地として朝香宮邸(現・東京都庭園美術館)は竣工しました。約一万坪の敷地の庭園部分には、広々とした芝生が広がり、日本庭園、盆栽・花卉園が備わり、鶴や孔雀などの動物たちが闊歩していました。同邸宅内の壁面には、遠景に山々を望む森林や水を湛えた庭園の風景が描かれており、室内に居ながらにして自然の中にいるかのような装飾プランが展開されています。主要客室の装飾を手がけたフランス人装飾芸術家アンリ・ラパン(1873-1939)によって描かれたこの一連の装飾画は、朝香宮邸のコンセプトを読み解く鍵であると共に、当時のフランスにおける庭園芸術との関連性を指摘することのできる作品でもあります。同邸の装飾プランに多大な影響を及ぼしたとされる1925年のアール・デコ博覧会において、「庭園芸術」は初めて独立した出品分類として設けられるなど、重要視されていました。造園家のみならず、建築家や装飾芸術家も、「庭を如何に」「装飾する」ということに心を砕き、各バリエーションの周囲や街路には多様な庭園が造りこまれました。本展では、博覧会を中心とした両大戦間期のフランスの近代庭園を巡る動向に着目し、古典主義・エグゾティスム・キュビスムの要素を取り入れて展開していった様について、絵画や彫刻、工芸、版画、写真、文献資料等、約120点の作品から紹介します。本展を通して、当館建築の装飾や空間自体についてのより一層の理解を深めることを目指します。



①ビュール・トラン(現代装飾美術・産業美術国際博覧会 メダル)1925年②「グラン・サロン」フランス大使館バヴィリオン1925年③「グラン・サロン」フランス大使館バヴィリオン1925年④ロベール・マレレステヴァンス「庭園」1925年パリ装飾美術博覧会:建築と庭園1925年⑤レイモン・シュブ(付掛椅子)1920-30年代⑥ジョルジュ・バルビエ「薔薇の庭 ウォルトのイヴニング・ドレス」ガゼット・デュ・ボン・トーン3号 1922年⑦バンスラン(プレスレット)1924年⑧東京都庭園美術館 本館 大客室⑨松井写真館(ウインターガーデン)1933年頃⑩レイモン・シュブ(テーブル・ランプ)1922年頃⑪は大村美術館(秋田・角館)所蔵、その他は全て東京都庭園美術館所蔵

